

第20回総会・第35回研修会報告

■日本フットケア技術協会（JAFTA）第20回総会■

日本フットケア技術協会の第20回通常総会が2023年4月16日（日）に行われました。コロナ禍にもかかわらず全国から多くの会員の方が参加されました。事務局から研修委員会・広報委員会・衛生委員会の昨年度の活動報告と今年度の事業計画について下記の議案が挙がり承認を受けました。

活動報告：＜研修委員会＞第33回研修会テーマ「足に関する学びを深める」の開催。第34回研修会「秋の研修会」を服部天神宮研修棟で開催。テーマは「足に関する学びを深める～胼胝・鶏眼に関する学びを深める～」。＜広報委員会＞ホームページのリニューアル。＜衛生委員会＞「衛生管理ガイドライン」の所持・遵守の定着化。衛生管理基準認定証の所持・推進。衛生管理基準認定証の取得のための知識・実技検定会の実施。衛生管理ガイドラインの改定。＜事務局＞ニューズレター33号・34号発行。台東病院でのフットケアボランティア活動4回実施。フットケア技術者と医師との連携強化。賠償責任保険の加入のすすめ。1年間有効の会員証の発行。市民向けイベントの開催、地域ブロック支部長設置検討ほか定期事務作業。

事業計画：＜研修委員会＞秋の研修会の開催。＜広報委員会＞ブログの更新。研修会申し込みページの作成。＜衛生委員会＞衛生管理ガイドラインの周知と遵守の呼びかけ。＜事務局＞ニューズレター35、36号の発行と配送。各委員会のサポート。技術検定会の実施。台東病院ボランティア活動の実施。＜その他＞矢野三栄子理事の退任と松下悟大理事の就任。



■第35回研修会報告■

第20回総会に引き続き第35回研修会が同じ会場で開催されました。新型コロナウイルス感染予防対策としてリアル参加とオンライン視聴のハイブリッド形式で行われました。

テーマは「安心・安全のフットケア」。研修委員会で企画された合計5本の講演がありました。「危険な靴やインソール：足の安全・安心のために」足と靴と健康協議会 事務局長 木村 克敏先生と「安心・安全のフットケア」佐賀大学医学部形成外科石橋 理津子 先生がそれぞれ講演され、休憩後に「衛生ガイドラインについて」日本赤十字社医療センター 糖尿病内分泌科 日吉 徹先生、バン産商 黒澤 良 先生による「フットケア用品のメンテナンス」そしてあきた訪問フットケア 小松 純子 先生による「独立系看護師のフットケアの取り組み」があり質問も多くでました。講演の合間にPRセッションとして日本語出版実行委員会「爪病変大辞典著者来日公演について」、リッジウェイ「理美容エステティック賠償責任保険」、バン産商「フットケアマシンの紹介」の企業PRがありました。恒例の懇親会は感染予防のために行われませんでした。休憩も適宜あったのでリアル参加者の交流が深まりました。

